

2022. 12. 28

No.031

あらゆる不法行為を根絶させるために、輸送サービス労組結成の意義と職場からのたたかいの到達点を確認し、組合員の総力で健全なJR東日本グループを取り戻す

## 12・26大集会開催！！

その2

集会に先立ち東京都庁にて記者会見を行い、JR東日本で体質化した不法行為を社会へ発信しました。内容は、

- ・パワハラや不法行為の常態化
- ・ジョブローテーションによる組合差別の実態
- ・職場・顧客軽視の一方的な施策実施等

を訴えてきました。また新JINJRE初期設定に伴う新宿運輸区での超勤未払いについて団体交渉でも対立で終了したため、適正な労働時間管理と業務運営を求め、都労委に**あっせん申請**を行い**受理**されました。



職場のたたかいの報告では綾瀬運輸区分会の渡邊分会長より、職場運動を通じて組合員と共に組織拡大をしてきた成果が語られました。

弁護団からの報告では陳述書を裁判所へ提出し、今後2月2日と3月2日に行われる証人尋問が大きな山場であり、多くの仲間であってほしいとの要請がありました。

輸送サービス労組結成の意義を再確認し、パワハラを受けた仲間の想いに立ち、健全な会社を取り戻すことを全参加者で確認しました。

**私たちはあったことをなかったことにはしない！！**  
**4名の完全勝利をかち取り、健全なJR東日本グループを**  
**全組合員でつくり出そう！！**